

2012「専大カップ」神奈川県学童軟式野球選手権大会

「金沢スカイヤーズ」が連覇



▲ 県内各地から54チームが参加した

開会式
8月3日、横浜スタジアムで行われた開会式で、日高義博理事長・学長(大会会長)は「暑さに負けず、体調に注意し日頃の練習の成果を発揮してください。皆さんの活躍ぶりを期待しております」



▲ 激励のあいさつを述べる日高理事長・学長



▲ 司会進行の菊地竜斗さん



▲ 洋光台球友イーグルスの上原主将が力強く選手宣誓



▲ 「BLASTS」と「BUDDY」が合同で元気いっぱいエールを送った

小学生から軟式野球をやってきた自分と、大きな大会で、アナウンサーの経験ができたことは、貴重な経験になりました」と話した。



▲ 優勝を喜びあう金沢スカイヤーズナイン



▶ 内野商学部長から優勝メダルを授与



▶ 3度目の優勝を飾った金沢スカイヤーズ



▶ 準優勝に輝いた太尾パワーズ

スポーツを通じて神奈川県内の子どもの健全育成を支援するため、神奈川県野球連盟と共に開催している「2012専修大学カップ」神奈川県学童軟式野球選手権大会。8月4日から8日まで、県内各地の代表54チームが熱戦を繰り広げた。優勝は金沢区代表の金沢スカイヤーズ。第1回大会優勝以来、昨年に続き3度目の栄冠に輝いた。

1回戦から4回戦まで横浜スタジアムで行われ、準決勝を勝ち上がった金沢スカイヤーズ(横浜市金沢区代表)と太尾パワーズ(横浜市港北区)を返したが、金沢スカイヤーズがリードを守りきり、6対3で勝利。優勝した金沢スカイヤーズの都坂正雄監督は、「この横浜スタジアムに戻ってくることを第一目標にして戦ってきました。打って走れ



▲ 熱戦を繰り広げた決勝戦



優勝チームがTVKに出演

優勝チームは8月17日(土)のお昼の番組「あじ(テレビ神奈川)TVK」に出演し、喜びを語った。大会の模様は、同26日19時から2時間50分の特別番組として放送された。9月末には、大会を振り返るダイジェスト版映像を本学ホームページで公開予定。

と、今大会で3度目となる優勝の喜びを語った。優勝チームには、内野商学部長(大会会長代行)から賞状、優勝旗、優勝カップが、県少年野球連盟会長の鈴木一誠大会副会長から賞状、優勝盾が贈られた。優秀選手賞には、金沢スカイヤーズの山本三貴選手(6年生)が、敢闘賞には、太尾パワーズの和田春輝選手(6年生)がそれぞれ選ばれ、県野球連盟から表彰された。

熱戦の記録

<ホームページでも掲載>

